

教授会議事録

日時：平成20年4月8日（火）14時00分から18時15分

場所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）、他教授28名、准教授16名

議事に先立ち、新任構成員の教授、4月1日付け採用の助教から自己紹介があったほか、事務部長から4月1日付けの人事異動に伴う総務課長、用度係員の紹介、技術長から技術職員の紹介があった。また議長から、人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成20年3月11日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

3月18日に開催された教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ①4月からの新運営体制について
- ②井上プラン2008年度改訂版について
- ③医工学研究科設置準備委員会について
- ④平成20年度年度計画について
- ⑤東北大学名誉博士候補者の推薦について
- ⑥平成19年度総長裁量経費（第3回）について
- ⑦ユニバーシティプロフェッサー制度について
- ⑧総長特命教授制度について
- ⑨教養教育院の設置について
- ⑩東北大学名誉教授称号の取り扱いについて
- ⑪平成21年度以降の英語教育新カリキュラムについて
- ⑫規程の制定について
- ⑬産学官連携ポリシーの改訂について
- ⑭寄附講座及び寄附研究部門の設置について
- ⑮平成22年度東北大学入学選抜について

(2) 部局長連絡会議

議長から、3月18日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①（社）国立大学協会総会について
- ②教育振興基本計画について
- ③共同学部・共同大学院制度について
- ④科研費における若手研究者育成・支援の拡大について
- ⑤新運営体制について
- ③地下鉄東西線事業の物件補償額等による整備について
- ④平成18年度決算剰余金の繰り越しについて
- ⑤東北大学基金の設置について
- ⑥男女共同参画委員会報告書について
- ⑦教員、医療職員のメンタルヘルス不調者への対応について

(3) 学生生活協議会

4月7日に開催された学生生活協議会について、春先は新入生や留学生を対象とした各種宗教団体・政治団体等の勧誘が増えるため、ご注意願いたい旨説明があった。

(4) 附属図書館商議会

3月21日に行われた附属図書館商議会について、電子ジャーナルの共同負担経費について説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画 WG

研究企画 WG について、下記のとおり報告があった

- ① 研究所の見直しについて、全国共同利用・共同研究の推進体制について先月多くのご意見をいただき、まとめたものを本日協議事項で審議予定であること
- ② 他大学附置研究所等との連携について議論していること
- ③ JSTでは、技術移転を目的とした新技術説明会を全国各地で開催しているため、来年3月13日通研主催で、東京において実施することを予定していること
- ④ 法人評価のための部局研究現況報告書について、配付資料に基づき説明があり、本部からの最終コメントが約1カ月遅れていることの報告があった
- ⑤ 新年度の研究企画に対する体制について、本日協議事項で審議予定であること

(2) 安全衛生委員会

3月25日に開催した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

- ① 特定化学物質の管理状況に関する点検を実施し、点検結果報告を提出したこと
- ② 学内で発生したエタノールによる爆発事故について報告があり、学内ではエタノールの取り扱いに関する規制は緩やかではあるが、十分、注意して使用してほしいこと
- ③ 片平地区の排水枡から、基準値を超えたノルマルヘキサン抽出物質が検出されたため、ご注意くださいこと

また、4月14日（月）15：00から安全衛生講習会を開催し、新配属の学生・教職員の参加が義務付けられていることの付言があった。

(3) 総務委員会

①電気通信研究所要覧の執筆依頼について和文・英文の原稿締切が4月21日であること②研究活動報告の執筆依頼について今年は和文の他に英文も作成し、4月25日が締切であること③通研公開の日時について、配付資料の実施日を「10月4日（土）から5日（日）」に修正願いたいこと、及び基本方針等について説明があった。

(4) 建物環境委員会

配付資料に基づき、共通研究スペースの平成20年度使用申請の集計結果について、説明があった。

(5) 移転対応プロジェクト委員会

「基本設計その2」の作業が少し遅れており、取りまとめの最中であることの説明があった。

(6) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

決算案、及びナノ・スピン実験施設5階大会議室を改修することを運営委員会として承認した旨の報告があり、本日協議事項として提案予定であることの説明があった。

(7) 学部教務委員会

配付資料に基づき、3月26日、4月7日に行われた学部教務委員会について下記の報告があった。

- ①新アドバイザー制度及び新入生オリエンテーションについて
- ②平成20年度学生便覧の改訂について
- ③学部卒業認定と成績について
- ④学部3年生の研究室配属について
- ⑤平成20年度オープンキャンパス2008について

3. その他

(1) 平成21年度概算要求について

議長から、配付資料に基づき、平成21年度概算要求について説明があった。

(2) 平成19年度共通施設等決算報告について

下記の施設責任者等から、平成19年度決算報告について、配付資料に基づき報告があった。

- ① ナノ・スピン実験施設
- ② IT-21センター
- ③ やわらかい情報システム研究センター
- ④ 研究基盤技術センター
- ⑤ 図書室

併せて、半導体研究所の解散に伴う、寄贈図書の譲渡について説明があった。

(3) 奨学寄附金及び受託研究の受け入れについて

経理課長から、平成19年度第4半期及び平成19年度年間分について、配付資料に基づき報告があった。

なお、対前年度比が大幅に減少していることに関して質問があり、過去10年間の推移を次回教授会に提出することとした。

(4) 平成19年度所長裁量経費及び平成19年度通研間接経費使途報告について

経理課長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 平成19年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告について

経理課長から、配付資料に基づき報告があった。

(6) 職員・学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(7) 通研リサーチフェローの称号付与について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(8) 受託研修員の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(9) 研究所等研究生の受入れ期間変更について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(10) 平成20年度通研国際シンポジウムについて

配付資料に基づき今年度の通研国際シンポジウム企画について4件応募があり、検討した結果、すべて承認したいこと。また、「ISGLP2008」1件のみ共同プロジェクト経費から援助し、他の3件は別途予算措置されるので、援助を行わないことの説明があり、承認した。

(11) 平成20年度通研共同プロジェクト研究提案書の採択について

平成20年度通研共同プロジェクト研究について63件の申請があり、4分野の評価委員により点数制で審査した結果、下位の5件を不採択することについて提案があり、承認した。引き続き、配付資料に基づき、採択される58件について説明があり、承認した

(12) 労使協定について

総務課長から、平成20年4月1日付けで下記の労使協定を締結した旨の報告があった。

- ① 時間外労働・休日労働に関する協定（36協定）
- ② 専門業務型裁量労働制に関する協定
- ③ 計画的年次有給休暇付与に関する協定

II. 協議事項

1. 教員の兼務について

議長から、新任の各教授に係る工学部兼務依頼について説明があり、承認した。

併せて情報シナジー機構から組織改編したサイバーサイエンスセンターに関して、教授、准教授への兼務依頼について説明があり、承認した。

2. 研究科への協力について

議長から、教授について、医工学研究科への協力講座の異動に伴い、引き続き工学研究科の協力教員として依頼があった旨説明があり、承認した。

3. ナノ・スピンの総合研究棟大会議室の改修について

配付資料に基づき、ナノ・スピン実験施設5階大会議室を改修することを運営委員会で決定した旨提案があり、種々意見交換が行われ、検討の結果、次回の教授会で再度検討することとした。

4. 全国共同利用・共同研究の推進体制について

配付資料に基づき、3月26日までに提出いただいた「全国共同利用・共同研究拠点に関する教員からの意見一覧」について説明があり、これらの意見を基に作成した「東北大学電気通信研究所 全国共同利用・共同研究拠点整備計画目次案」について提案があり、種々意見交換が行われ、検討の結果、IT-21センターを独立した項目として追加すること等内容を一部修正して、4月末日までを骨子の締切とし、作業を進めることとした。

また、議長から、今後の研究所のあり方にとって、制度的・財政的にも、重要な分かれ目になるので、協力願いたい旨付言があった。

5. 各種委員会委員の選出について

議長より、近年中期目標・中期計画や全国共同利用・共同研究拠点計画書等重要な作業が重なってきていることから「研究企画WG」を「研究企画委員会」に移行すること、及びあて職の共同利用委員長が交代し、新たに幹事の教授2名が加わる旨提案があった。

これに対し、委員の役割について意見があり、種々検討した結果、委員に教授2名をさらに含めることとして承認した。

III. その他

1. その他

(1) 談話室の改修について

グローバルCOEの経費により、談話室を改修したため、積極的に活用いただきたい旨説明があった。

(2) 財団法人電気通信工学振興会の受託研究について

従来の取扱では大学側に間接経費を多く徴収されることについて問題提起があり、検討の結果、3月4日の理事会で「直接経理」が承認され、通研と財団法人電気通信工学振興会で包括協定を締結したため、今後は非常勤研究員として兼業手続を行っていただき、財団法人青葉工学振興会と同様の方法で手続きすることの説明があった。

(3) 研究費預け金問題に関する懲戒処分について

議長から、通研助教の研究費預け金問題について、所内で調査委員会及び量定委員会を設置して対応したが、重い懲戒処分が決定した旨説明があった。併せて、研究費の不正使用については最近の世間の

風潮も厳しいので、くれぐれもガイドラインに沿った適切な執行を行うよう注意があった。

(4) 会計検査の実施について

経理課長から、4月9日から11日に研究費預け金問題に関する多元物質科学研究所と電気通信研究所を対象とした会計検査が実施される旨、及び、預け金に関連した業者の取引停止について説明があった。

(5) 次回の開催について

平成20年5月13日(火) 14:00から開催することとした。